

# 365日の ワークシート

手話、日本語、そして障害認識

全国のきこえない教員が、きこえない子どもたちに贈る待望の本。ろう学校・支援学校の児童生徒はもとより教員や保護者、また成人ろう者も使えるオールラウンドな自立支援ツール。

裏ページに「指導のポイント」を記載しているので、授業の楽しみが広がります。

## サンプル 擬音語・擬態語

(例) 次の痛み方に合う言葉を、「ずきずき」「ぴりぴり」「がんがん」「きりきり」「ちくちく」「ひりひり」からえらんで書き入れましょう。



( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )

指導にあたって

- (1) きこえない・きこえにくい生徒にとって擬音語・擬態語の学習は、その音や状況を実際に理解できず、なかなか難しいものである。視覚的にも理解できるようにイラストを使って説明し、表現遊びやゲームなど、楽しく学習できるような工夫がほしい。
- (2) 他にも、雨の降り方（ぽつぽつ、しとしと、ざーざー）、泣き方（さめざめ、わんわん、しくしく、めそめそ）等に関する擬音語・擬態語の理解も容易ではないだけに種々の工夫が大切である。

## ご注文について

- ① 頒価 2500 円（10 部以上注文 2400 円、20 部以上注文 2200 円）  
→ウラの注文書を見て、メール又はファクスください。  
送料も含めた合計金額をお知らせします。

- ② 申込み・お問い合わせ

出版部 365work2011@gmail.com (fax 06-6629-6095)

- ③ 送金方法 ◆郵便口座番号:18130-8268791

口座名称:全国聴覚障害教職員協議会出版部

◆他の金融機関からも振り込むことができます!

店名:八一八(ハチイチハチ) 店番:818

預金種目:普通預金 口座番号:0826879



## 推薦のことば

### ● 待ちに待った素晴らしい内容の本

全国の多くのきこえない教員がご自身の子どもの頃からの経験をふまえながら、どのような教えられ方をすれば子どもたちがより理解することができるかを中心に、経験の浅い教員や保護者でも理解できるようにわかりやすく作られています。一つ一つの問題が、きこえない・きこえにくい子どもたちの生活実態をしっかりと踏まえた問いかけになっており、子どもたちが遭遇しがちな場面を想定して作られていますので、ご家庭でも大いに役立つものと思います。

(全国難聴児を持つ親の会顧問 稲田利光)

### ● 聴覚障害の先生方の経験・知見から学ぶ

聴覚障害の子どもに知って欲しい知識、子どもから表現して欲しい内容、思考のときに使って欲しいことば、そういうことを投げかける設問がたくさん盛り込まれています。その中には、聴覚障害の先生だからこそ気づくことができた内容が込められています。このワークシートの発刊を契機に、日本中の聴覚障害教育を預かる指導者の方々にそのことを知っていただけたらと思います。

(国立特別支援教育総合研究所 藤本裕人)

### ● 親たちもこんな本を待ち望んでいた…

初めて我が子がきこえないと知った時、きこえる親として、きこえないことはどういうことなのか、これからどう育てていけばいいのか悩み、不安を覚えます。・・・そういった親達にとっても待ち望んでいた本です。幼稚部から高等部・高校を卒業するまで必要となる知識がこの本には詰まっています。ぜひ多くの保護者の方も手に取って、お子さんと楽しみながら活用して欲しいと思います。

(大阪市立聴覚特別支援学校PTA会長 森英子)

(お願い) このページをそのまま、注文用ファクス (fax 06-6629-6095) にお使いください。

または、出版部あてにてメール注文(出版部 365work2011@gmail.com)をお願いします。

連絡先は、FAX 番号かメールアドレスをご記入ください。

## 注文書

品名		数量	金額
『365日のワークシート ~手話、日本語、そして障害認識~』			円
送付先	ご住所	〒	
	お名前	連絡先	Fax Mail
問い合わせ等			